

# たか と ま り

高泊公民館だより  
山陽小野田市

令和2年  
8月15日  
No.10

電話0836(84)1500

～新型コロナウイルスを吹き飛ばせ！！～



▲こぐまの皆さん



▲小川ご夫妻

## 公民館 再開——約3ヶ月ぶりの再会 公民館に「おかえりなさい」「ただいま」

高泊公民館は3月4日(水)から5月24日(日)まで、「新型コロナウイルス感染拡大防止」のため、休館になりました。この間、地域や利用者の皆様に、大変ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。

「新型コロナウイルス」の猛威。社会・経済への打撃。学校の臨時休校。移動の自粛。連日コロナ関係の報道。マスクが市場から消えました。かつてない経験の連続。

国は4月7日(火)に「緊急事態宣言」を発出し、5月25日(月)に全国解除。本市においても、5月25日(月)にコロナ関係で利用制限はありますが、市内の公民館も再開されました。

高泊公民館も約3ヶ月ぶりに再開し、ようやく皆さんとお会いでき、本当にうれしかったです。館内に「おかえりなさい」と表示。再開初日の5月25日(月)は、午前中に3組のご利用がありました。「おかえりなさい」と言ってお迎えしました。利用者からは「ただいま」との声がありました。待ちわびた気持ちは皆一緒です。

### 公民館 再開初日 (5月25日(月)) インタビュー

こぐまの皆さん、小川ご夫妻、H・Hのお二人  
(いずれも体育館で卓球のご利用)

- ・公民館が再開するのを待っていた。
- ・久しぶりの運動は、楽しかった。
- ・休館中にマスクを作った。
- ・コロナが早く終息してほしい。



▲H・Hのお二人

## 公民館クラブも6月から再開

### 「絵手紙教室」

約20種類ある公民館クラブも、6月から再開されました。

「絵手紙教室」は6月26日(金)に開催。早速、持参した花や野菜などを素材に品川先生のご指導のもと、絵手紙の図案を作られていました。



▲品川先生の丁寧なご指導

ゴテチャ きれい！！  
花の美しさに感激・驚き



### ▲看板も立てられました

この花は、公民館近くの川空忠男・佐代子さんご夫妻が、今年初めて植えられたそうです。花の名前は「ゴテチャ」。川空さんは、以前からこの花がきれいなことは知っておられ、多くの方に「ゴテチャ」を見ていただこうと思い、畑に植えられたそうです。

6月初旬のある日、男性が公民館に来られ、「車で通っていたら、花がきれいやけど、誰が作っちょんか知らんかね」と尋ねられました。川空さんに電話すると、すぐに公民館に駆けつけて来られました。

川空さんとその男性が会った瞬間、「おおー、元気かー」と、実はお二人は知り合いで、30年ぶりの再会だそうです。花の持つ力・縁はすごいですね。

花は5月下旬～6月下旬にかけて咲き、花の名前を川空さんに尋ねられる方が多くおられ、川空さんは、「ゴテチャ」の看板を立てられました。コロナ報道で暗い時期でしたが、明るい話題となりました。

川空ご夫妻、きれいな花を育ていただき、私達を楽しませてくださり、ありがとうございました。

～すごいきれいやね～  
～なんちゅう花かね～

今年5月下旬に、高泊公民館近くの道路両脇にきれいな花が出現。

花びら約5cmの赤やピンク、白色などの約1,000本の花が咲き誇りました。

公民館からもその美しい花は見え、利用者から大きな話題に……。

「あの花きれいやねー」、「すごいねー」、「見たことないねー」、「今から見に行きけー」と大評判！！



▲30年ぶりの再会



## 高泊校区女性会

### 子供たちに「ランドセルのミニチュア (てのひらサイズ)」をプレゼント

6月24日(水)の夕方、高泊校区女性会の林会長さんと村田支部長さんが高泊児童館を訪れ、手より小さい「ランドセルのミニチュア」80ケを児童クラブの子供たちにプレゼント。なんと大きさは、縦3cm横2cm厚さ1cmのミニサイズです。



#### ▲サイズはミニでもビッグプレゼント

材料はクラフトバンド(紙ヒモ)を使用され、村田支部長さんの手作りです。村田支部長さんは、3年前の高泊公民館主催のクラフトバンド教室を受講され、クラフトバンドを始められたそうです。ミニランドセルの色は、赤色や水色などカラフル。ちゃんとカバンが開き、中に小物も入れることができ、細かい部分まで再現されています。

ミニランドセルを受け取った子供たちは、「わーかわいい」、「うれしい」と大喜び。ミニランドセルの中に「ビーズを入れよう」、「自分で小さなノートを作り、それを入れてみたい」と子供たちの感想。小さなプレゼント、でも心のこもった大きなプレゼントとなりました。



▲3cmのミニランドセル

### 主催教室も7月から開始

### 「レクリエーション教室」



高泊公民館主催教室の「レクリエーション教室」も7月13日(月)に再開。

こうして、コロナ影響で約3ヶ月休館となった公民館も、5月末の「一般利用」、6月からの「公民館クラブ」、7月からの「公民館主催教室」が、皆様のご協力により復活しました。

ありがとうございました。



▲体を動かしてリフレッシュ!

### いよいよ「講座」も再開(予定)

8月下旬から、「公民館講座」も再開を予定しています。皆様のご参加をお待ちしています。

高泊のお酒  
完成！！

## 高泊の米で作った 新酒「高泊 2020」誕生

～珍しい！！ もち米が入ったお酒～



▲新酒「高泊 2020」

JA と南高泊干拓もち生産部会(もち米生産者)、永山酒造合名会社(市内酒造メーカー)の皆さんが連携して造られた、高泊生まれの新酒「高泊 2020」が完成しました。

我が高泊地区は、もち米「ミヤタマモチ」の有数の産地です。JA が主体となり、高泊産の「ミヤタマモチ」を使い、市内の永山酒造で新酒「高泊 2020」が造られました。

生産者の一人の伊藤 仁(南高泊)さんにお話しをお聞きしました。

### 伊藤 仁(南高泊)さんにインタビュー 「辛口」「おいしい」と大好評

高泊の「山田錦」(酒米に多く用いられている米)と高泊の「ミヤタマモチ」(もち米)で造られたお酒です。

JA や永山酒造さんのご協力と、南高泊干拓もち生産部会が、丹精込めて育てたお米でできたお酒です。

新酒「高泊 2020」の完成はうれしいですし、高泊と命名も良かったです。もち米が入ったお酒は珍しいそうです。やや辛口で冷やしても、ぬるめのカンでもおいしいと言われています。

高泊のお米でできたお酒。多くの方に「ご愛飲いただき、ふるさと高泊のPR・知名度アップになればと思っています。」



▲高泊産のお酒です

新酒「高泊 2020」や販売店については、伊藤さん(電話 090-9508-4756)まで、お問い合わせをお願いします。

## 編集後記

### 新型コロナ影響大

- ・生活様式の変化
- ・夏でもマスク
- ・経済への打撃
- ・学校休校 夏休み短縮
- ・公民館の休館

コロナの終息と皆様のご健勝を心からお祈り申し上げます。

### 皆さんに助けられて

ゴテチャ(2ページ掲載)の時もそうでしたが、地域のことについて、公民館に尋ねて来られる方がいます。わからない時は、詳しい方に電話で尋ねると、「今、その人は公民館におってんか、ならすぐ行くけ、公民館で待ちよってもらってくれ」と言われ、5分もせずに公民館に来られます。いつも助けられています。ありがとうございます。